

予 算 要 求 資 料

令和 8 年度当初予算 支出科目 款：商工費 項：商工費 目：工鉱業振興費

事業名 岐阜かかみがはら航空宇宙博物館管理費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 航空宇宙産業課 企画連携係 電話番号：058-272-1111(内3765)

E-mail：c11354@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 101,000 千円 (前年度予算額： 101,000 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	101,000	35,335	0	1,003	0	0	0	0	64,662
要求額	101,000	0	0	952	0	0	0	0	100,048
決定額	101,000	0	0	952	0	0	0	0	100,048

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

- ・県と各務原市では、将来の航空宇宙産業を担う人材の育成を図り、モノづくり産業全体の振興と地域の活性化に寄与することを目的に、平成30年3月に「岐阜かかみがはら航空宇宙博物館」をリニューアルオープンした。
- ・県と市の共同設置による公の施設として位置付けるため、平成29年6月議会で岐阜かかみがはら航空宇宙博物館条例(平成29年岐阜県条例第30号及び平成29年各務原市条例第16号)を制定し、指定管理者制度を導入することを決定した。
- ・令和4年4月1日から令和8年度末まで、(公財)岐阜かかみがはら航空宇宙博物館が指定管理者として博物館の運営管理を行っており、指定管理業務に必要な経費を負担する。

(2) 事業内容

- ・博物館の運営管理を行うために必要な令和8年度の指定管理料を指定管理者に支出する。

【博物館の概要】

- ①名 称 岐阜かかみがはら航空宇宙博物館
- ②愛 称 空宙博(そらはく)
- ③所 在 地 各務原市下切町五丁目1番地

- ④設置目的 航空宇宙に関する資料を収集し、及び展示し、並びに航空宇宙技術史及び航空宇宙開発への挑戦の物語を伝えることにより、将来の航空宇宙産業を担う人材の育成を図り、もって産業の振興及び地域の活性化に寄与する。
- ⑤敷地面積 78,206.98㎡
(うち来館者用駐車場：28,464.00㎡(628台分))
- ⑥ 施設の内容、構造、面積及び用途

施設	建物の構造	延べ面積(㎡)	用途
博物館	鉄骨造3階建	12,482.76	<1階> エントランス、ウエルカムルーム、オリエンテーションルーム、航空・宇宙分野展示室、シアタールーム、スペースボックス、ショップ、カフェ等 <2階> 休憩コーナー <3階> 宇宙分野展示室、事務室等
第1収蔵庫	鉄骨造2階建	663.37	展示物等保管、修復作業等
第2収蔵庫	鉄骨造平屋建	580.00	展示物等保管、修復作業等
塗装庫	鉄骨造平屋建	50.00	塗装作業等
	コンクリートブロック造平屋建	6.08	
ゲートハウス	鉄筋コンクリート造平屋建	76.80	トイレ等
多目的テント	—	492.00	催事・休憩用

(3) 県負担・補助率の考え方

博物館は、県と市が共同で設置する公の施設であり、その管理費については、県と市が折半して負担する。

(4) 類似事業の有無

有

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	101,000	指定管理料
合計	101,000	

決定額の考え方

4 参 考 事 項

(1) 各種計画での位置づけ

令和5年3月に策定した「清流の国ぎふ」創生総合戦略(2023～2027年度)において、3. 地域にあふれる魅力と活力づくりー(2) 次世代を見据えた産業の振興ー①産業を支える人材の育成・確保に、岐阜かかみがはら航空宇宙博物館を活用した施策を位置づけている。

事業評価調書（県単独補助金除く）

☐ 新規要求事業

☒ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

将来の航空宇宙産業を担う人材の育成を図り、モノづくり産業全体の振興と地域の活性化に寄与することを目的として、岐阜県と各務原市が共同設置した「岐阜かかみがはら航空宇宙博物館」において指定管理者制度を導入することで、効果的かつ効率的な運営管理を行うとともに、入館利用の促進及びサービスの向上を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R1)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R8)	達成率
①博物館来館者 数（人）	269,066	260,134	500,000	500,000	500,000	52%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和4年度	○企画展等の開催 ・企画展3種（はやぶさ2、UF-XS、F-4EJ改） ・第6回全国人工衛星・探査機模型製作コンテスト作品展 ○航空宇宙関連イベントの開催 入館者100万人達成記念イベント、リニューアル5周年イベント等 ○その他 ・展示物の新規製作・導入（宇宙食、一式陸攻プロペラ、F-4EJ改）及び修繕
	指標① 目標：250,000人 実績：187,670人 達成率：75.1 %
令和5年度	○企画展等の開催 ・日仏航空ヒストリー ・第7回全国人工衛星・探査機模型製作コンテスト作品展 ・ANAグループ連携企画STEAM教室 ○航空宇宙関連イベントの開催 リニューアル6周年イベント等 ○その他 ・展示物の新規製作・導入（宇宙農場イメージ模型、最新大型ロケットSLS模型）及び修繕
	指標① 目標：300,000人 実績：213,002人 達成率：71.0 %
令和6年度	○企画展等の開催 ・特別企画展「月への挑戦」 ・企画展「岐阜かかみがはら航空宇宙産業100年史」 ・第8回全国人工衛星・探査機模型製作コンテスト作品展 ○航空宇宙関連イベントの開催 入館者150万人達成記念イベント、リニューアル7周年イベント等 ○その他 ・展示物の新規製作・導入（月球儀、近未来宇宙体験イマーシブシアター、月旅行体験ドーム型ミニシアター）及び修繕
	指標① 目標：400,000人 実績：260,134人 達成率：65.0 %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない	
(評価) 2	令和5年3月に策定した「清流の国ぎふ」創生総合戦略(2023～2027年度)において、航空宇宙産業を支える人材の育成・確保に向けた取組として、岐阜かかみがはら航空宇宙博物館における教育コンテンツの開発や教育プログラムの実施を掲げている。
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない	
(評価) 2	リニューアルオープン後の入館者数は、平成30年度43.3万人、令和元年度26.9万人、令和2年度は新型コロナウイルスの影響により10.8万人まで大幅減少。それ以降、右肩上がりに増加し、令和5年度21.3万人、令和6年度26万人とリニューアル時期と同程度まで回復してきており、事業の効果は高いと言える。
・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価) 2	県と各務原市が共同で「岐阜かかみがはら航空宇宙博物館」の運営管理を行うため、リニューアルオープンに当たり指定管理制度を導入し、効率的な管理運営を実施している。

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項 入館者数の増加のため、展示物や教育プログラムの充実など、博物館の更なる魅力向上を図る。一方、現在の厳しい経済情勢の中、集客力の向上に加え、経費削減に向けた施設運営内容の見直しを進めていくことも必要。

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 展示内容や教育プログラム等の充実、各種イベントの実施など、博物館の魅力・集客効果の向上を図りつつ、博物館のより一層効率的な運営管理を行う。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】